

# 日本語・日本事情

## Japanese Language & Culture

教授 鎌田 倫子 Tomoko Kamada

### ◆ 研究概要

日本語文法を中心とする日本語学, 日本語教育方法の研究, 異文化理解教育, 言語教育プログラムの評価研究を行っている。平成 23-25 年度科研基盤研究 C「日本語教育プログラムにおけるエンパワメント評価の実践」の 2 年目として, 杉谷キャンパス日本語プログラムでエンパワメント評価を実施した。アメリカ評価学会のメンバーを外部評価員として招き, 2 回のエンパワメント評価のワークショップを実施した。さらに, 学内のメンバーでエンパワメント評価会議を続け, 自己評価活動を行い, 評価実践と評価研究の成果をアメリカ評価学会と日本語教育国際研究大会で発表した。

### ◆ 原著

- 1) 鎌田倫子, 中河和子, 後藤寛樹 : 日本語教育プログラムにおけるエンパワメント評価の適用は必然である。神田外語大学言語科学研究センター紀要, 11: 241-252, 2012.
- 2) 鎌田倫子, 中河和子, 後藤寛樹 : 理科系キャンパスの小規模プログラムにおけるエンパワメント評価の実践。富山大学杉谷キャンパス一般教育研究紀要, 40: 45-62, 2012.

### ◆ 学会報告

- 1) 鎌田倫子, 中河和子, 後藤寛樹 : 日本語教育プログラムにおけるエンパワメント評価の実践報告—3 ステップ・アプローチの実践。日本語教育国際研究大会 2012, 2012, 8, 17-20, 名古屋.
- 2) Watanabe Y., Kamada T., Nakagawa K., and Goto H. : Enabling Conditions for Empowerment Evaluation in a Japanese Academic Context: A case study of a Japanese as a second language program. 2012, 10, 24-27, Minneapolis USA.

### ◆ その他

- 1) 渡邊有樹子 (講師) : エンパワメント評価を通じた杉谷日本語プログラムの戦略計画—評価に向けての準備—。第 1 回エンパワメント評価ワークショップ (杉谷キャンパス日本語教員会議主催), 2012, 1, 6-7.
- 2) 渡邊有樹子 (講師) : 評価利用のためのニーズ評価とフォーカスグループインタビュー。第 2 回エンパワメント評価ワークショップ (杉谷キャンパス日本語教員会議主催), 2012, 12, 26-27.